

No.	区分	交付対象事業の名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③総事業費 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	効果検証 ①事業の成果（数値等） ②事業の効果・評価（課題等）
1		シティプロモーション推進事業	情報広報課	①アフターコロナを見据えた定住促進の好循環の確立のため、ターゲットの設定やブランドメッセージの作成を地域の実情に応じて実施 ②シティプロモーション推進に係る分析調査やワークショップ等の委託費用に充当 ③7,502千円 ④市外住民	R3.5	R4.3	7,502	0	7,340	0	162	①アフターコロナを見据えた計画の策定に係る経費7,502千円 ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少した市外の来訪者に対する定住促進の好循環及び地域経済の活性化等に寄与する。
2		シビックゾーン整備事業	管財課	①感染症対策に対応した災害時の体制を確保するため、庁舎設備面の改善を地域の実情に応じて実施 ②災害時における感染症防止対策等のため、災害対策本部室の改修や一時避難場所として利用可能な庁舎前広場の整備に係る費用等に充当 ③17,839千円 ④大野城市役所	R3.5	R4.3	17,839	0	0	17,800	39	①新型コロナウイルス感染症拡大防止に講じた庁舎設備費用17,839千円 ②コロナ禍においても、業務を止めることなく、市民サービスの提供に寄与した。
3		AI・RPA導入事業	情報広報課	①「新たな日常」に対応した新たな働き方の普及及び行政事務の効率化のため、AI-OCRやRPAの導入を地域の実情に応じて実施 ②AI-OCR・RPAの導入に係る経費に充当 ③2,970千円 ④大野城市役所	R3.5	R4.3	2,970	0	2,900	0	70	①導入事業数2事業、削減時間88時間 ②デジタル技術の活用による行政事務の効率化を図り、創出された時間を他のコロナ関連業務等に從事することで、市民サービスの向上につなげることができた。
4		男女共同参画事務事業	人権男女共同参画課	①コロナ禍において増加するDV相談等に対応するため、人員体制の拡充を地域の実情に応じて実施 ②DV等相談支援員の報酬等に充当 ③2,309千円 ④市民	R3.4	R4.3	2,309	0	2,290	0	19	①コロナ禍におけるDV相談件数121件 ②コロナによる在宅時間の増大が影響するDV相談に対応するための体制が確保され、相談者の安心につながった。
5		インターネット口座振替受付サービス事業	収納課	①窓口での接触を減らすため、市税等の口座振替登録をインターネットで受付する環境の整備を地域の実情に応じて実施 ②市税等の口座振替登録のインターネット受付に係るシステム導入費用の委託料等に充当 ③2,440千円 ④市民	R3.4	R4.3	2,440	0	2,380	0	60	①口座振替登録の件数777件 ②窓口での接触機会の減により感染症拡大の防止に寄与した。
6		図書消毒機購入事業	コミュニティ文化課	①感染症拡大防止のため、貸出図書の消毒設備の整備を地域の実情に応じて実施 ②図書消毒機の購入費用に充当 ③1,331千円 ④市民	R3.4	R4.3	1,331	0	1,300	0	31	①消毒機1台の導入 ②感染症流行下においても、図書館利用者が安心して図書を借りることができるよう、環境の整備を実施した。
7		プレミアム付商品券発行支援事業	ふるさとにぎわい課	①感染症拡大により大きな影響を受けた市内事業者に対して、地域の実情に応じた支援を実施 ②市商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業（プレミアム率20%及び発行額3億円）に係る事務費に充当 ③30,144千円 ④大野城市商工会	R3.4	R4.3	30,144	0	29,510	0	634	①申し込み総額 384,910千円 ②感染症拡大により落ち込んだ地域経済の活性化や個人消費の喚起に一定の効果があった。

No.	区分	交付対象事業の名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③総事業費 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	効果検証 ①事業の成果（数値等） ②事業の効果・評価（課題等）
8		公民館等施設整備事業	ふるさとにぎわい課	①公民館における感染症予防等のための設備面の改善を実施 ②感染症防止対策等のため、公民館の老朽化した空調設備等の改修に係る費用等に充当 ③9,226千円 ④牛頸公民館、瓦田公民館	R3.10	R4.3	9,226	0	9,030	0	196	①該当施設の空調整備に係る工事の進捗率100% ②空調整備の改修により、換気性能が高まりコロナ禍においても安心して公民館を利用することができるようになった。
9		高齢者インフルエンザ予防接種事業	すこやか長寿課	①新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行への懸念を背景に、病院の病床維持対策の一環として、高齢者に対するインフルエンザ予防接種の促進を実施 ②高齢者に対するインフルエンザ予防接種について、事業実施委託料に充当 ③49,641千円 ④市内在住高齢者	R3.10	R4.3	49,641	0	49,310	0	331	①被接種者12,905人 ②新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を抑制することで、病院運営の負担軽減や高齢者の健康を守る一助を担った。
10		新型コロナウイルス感染症検査センター運営補助事業	すこやか長寿課	①管内の新型コロナウイルス感染症の検査センターの円滑な運営のための支援を実施 ②検査センターを設置・運営している団体への補助金（受診者の保険診療自己負担額相当額）に充当 ③6千円 ④筑紫医師会	R3.4	R4.3	6	0	5	0	1	①センターでの受診件数3件 ②検査を受けやすい環境の整備や受診者の検査費用の負担軽減により、感染者の早期発見と感染拡大防止を図った。
11		学習環境ICT整備事業	教育振興課	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、小中学校のICT環境の整備等を地域の実情に応じて実施 ②オンライン学習環境拡充のための市内小中学校への情報機器類の整備を実施 ③36,410千円 ④市内小中学校	R3.8	R3.11	36,410	0	35,650	0	760	①大型提示装置を活用した児童生徒の評価 93.92% ②児童生徒の満足度も高く、オンライン学習環境の拡充により感染症流行下において切れ目ない学習を実施することが出来た。
12		中小企業融資制度運営事業	ふるさとにぎわい課	①感染症拡大に伴い、中小企業を対象とした融資制度の利用が増加していることから、その対応のための支援を実施 ②緊急的な融資制度への借換に伴う保証料補助や利子補助に充当 ③11,647千円 ④市内中小事業者等	R3.4	R4.3	11,647	0	11,400	0	247	①補助の実施件数49件 ②保証料の補助により、コロナ禍においても事業継続のための設備資金・運転資金の借入れの円滑化と経営の安定化に寄与した。
13		新生児臨時特別給付金給付事業	給付金対策室	①感染症拡大により大きな影響を受ける子育て世帯に対して、地域の実情に応じた支援を実施 ②特別定額給付金の基準日により給付の対象とならない新生児（令和3年4月1日生まれ）に対する給付金等に充当 ③1,307千円 ④新生児出生世帯	R3.4	R3.4	1,307	0	1,270	0	37	①対象世帯13世帯に対して1,300千円を支給 ②対象世帯への支給により、子育て世帯に係る経済的負担、心的不安の解消に一定の効果が得られた
14		避難所感染防止対策事業	安全安心課	①避難所における感染症対策強化のため、必要となる物品等の確保を実施 ②必要となる備蓄分のパーテーション等の購入に係る費用に充当 ③1,375千円 ④市民	R3.7	R4.3	1,375	0	1,340	0	35	①4箇所の避難所に感染症対策物品を整備 ②新型コロナウイルス感染症のために避難所を躊躇う人の不安の解消に寄与した。

No.	区分	交付対象事業の名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③総事業費 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	効果検証 ①事業の成果（数値等） ②事業の効果・評価（課題等）
15		保育所施設整備事業	子育て支援課	①保育施設における感染症予防等のため設備面の改善を実施 ②感染症防止等対策のため、公立保育所の老朽化した空調設備等の改修に係る費用に充当 ③26,831千円 ④筒井保育所	R3.4	R4.3	26,831	13,275	3,500	0	10,056	①該当施設の空調整備に係る工事の進捗率100% ②空調整備の改修により、換気性能が高まりコロナ禍においても安心して保育所を利用することができるようになった。
16		消防団格納庫改修事業	安全安心課	①災害活動時の消防団員の感染症予防等のため、施設の改善を実施。 ②感染症防止等対策のため、消防団格納庫を待機室や手洗い場を備えた施設に建替えるための費用に充当 ③28,438千円 ④大野城市消防団第4分団格納庫	R3.7	R4.3	28,438	0	0	27,900	538	①消防団格納庫1基 ②新型コロナウイルス感染症拡大抑制の環境を整備し、感染拡大時においても継続して市民の安全を守る活動を実施することができた。
17		ハザードマップ更新事業	安全安心課	①コロナ禍における災害時の避難行動を円滑にするため、感染症防止等に配慮したハザードマップへの更新を実施 ②災害時の避難行動に必要な感染症防止対策等を掲載したハザードマップを作成するための委託費等に充当 ③7,962千円 ④市民	R3.4	R4.3	7,962	1,886	5,904	0	172	①新ハザードマップを配布した世帯数 46,000世帯 ②ハザードマップに感染症対策を掲載することで、災害時に市民が避難する際の指針となり、感染症が拡大する中であっても、安心して避難行動をとることができた。
18		社会福祉施設等特別支援金給付事業	給付金対策室	①感染症が拡大するなか、高齢者施設等の従事者が安心して業務に従事できるように支援を実施。 ②高齢者施設、障がい者（児）施設、保育関係施設等を運営する事業への支援金に充当 ③30,392千円 ④高齢者施設等の従事者	R3.4	R4.3	30,392	0	29,760	0	632	①社会福祉施設等228事業所に対して30,300千円を支給 ②新型コロナウイルス感染症のリスクが高い高齢者が対象である市内高齢者施設等の従事者に対する支援金の交付により、社会福祉事業の継続的な運営に寄与することができた。
19		新生児子育て応援特別支援金給付事業	給付金対策室	①感染症拡大により大きな影響を受ける子育て世帯に対して、地域の実情に応じた支援を実施 ②新生児（令和3年4月2日～令和4年3月31日生まれ）に対する給付金等に充当 ③95,777千円 ④新生児出生世帯	R3.4	R4.3	95,777	0	95,393	0	384	①支給人数956人、支給総額95,600千円 ②新生児を出生した世帯に、市独自で給付金を支給することで、経済的負担と心的不安の軽減に寄与した。
20		教育支援体制整備事業費補助金	教育指導室	（補習等のための指導員等派遣事業） ①感染症拡大による小中学校の消毒作業及び学級担任の業務支援等のため、学校の人員体制の拡充を実施 ②各学校のスクールサポートスタッフ等に係る報酬等（報酬、職員手当、費用弁償等）に充当 ③9,616千円 ④市内小中学校	R3.5	R4.3	9,616	1,960	7,420		236	①スクールサポートスタッフ15名、支給総額9,616千円 ②全小中学校にスクール・サポート・スタッフ及び学習支援員を配置し、コロナ禍において増大した教員の業務量の負担軽減に寄与した。

No.	区分	交付対象事業の名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③総事業費 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	効果検証 ①事業の成果（数値等） ②事業の効果・評価（課題等）
21		家庭学習通信環境整備事業	教育振興課	①感染症対策のための学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、小中学校のICT環境（オンライン学習）の整備等を地域の実情に応じて実施 ②オンライン学習環境拡充のための市内小中学校への環境整備を実施 ③5867千円 ④市内小中学校	R3.6	R4.3	5,867	0	5,740	0	127	①オンライン授業に参加するため、希望する児童生徒の自宅にネットワーク環境の提供 100% ②新型コロナウイルス感染症拡大等による臨時休業時におけるオンライン学習の実施が可能となり、学びを保障できる環境を整えた。
22		PCR検査費用助成事業	すこやか長寿課	①感染症拡大防止のため、検査結果が早期に判明する民間医療機関におけるPCR検査費用の支援を実施 ②学校及び保育所等において感染が疑われる児童生徒、乳幼児及び施設関係職員等が民間医療機関でPCR検査を受検した場合の補助金に充当 ③17,821千円 ④学校関係者等	R3.5	R4.3	17,821	0	17,450	0	371	①補助件数1,462件 ②検査の実施及び結果の早期判明により学校等の早期再開やエッセンシャルワーカーの早期復帰に寄与した。
23		自治体デジタル化推進事業	情報広報課	①感染症拡大防止のため、証明書等発行手続きのオンライン化（オンライン申請）及び手数料支払いのキャッシュレス化を地域の実情に応じて実施 ②証明書等発行手続きのオンライン化に伴うクラウド使用料等に充当 ③1,969千円 ④市民	R3.10	R4.3	1,969	0	1,920	0	49	①オンライン申請の件数344件 ②行政手続きのオンライン化による外出機会が減少し新型コロナウイルス感染症拡大の防止に寄与した。
24		自宅療養者世帯支援事業	危機管理課	①自宅療養となった新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者等に対する買い物支援等を地域の実情に応じて実施 ②親族等の支援を受けることができない自宅療養者等に対する食料品及び日用品の支給及び買物支援に要する費用に充当 ③7,036千円 ④市民	R3.6	R4.3	7,036	0	6,890	0	146	①食料品及び日用品の配達件数551件 ②新型コロナウイルス感染症の発症により外出が出来ないために、備蓄品が不足して生活が送れないなどの市民に対し、生命をつなぎ、不安の解消をすることができた。
25		家賃支援金給付事業	給付金対策室	①感染症拡大により大きな影響を受ける事業者等に対して、地域の実情に応じた支援を実施 ②県の感染拡大防止協力金に上乗せして給付を行う支援金等に充当 ③14,839千円 ④市内中小事業者等	R3.6	R3.11	14,839	0	14,530	0	309	①法人及び個人211事業所に支給 ②国・県の支援策の上乗せとして支給することで、事業者等に係る経済的負担の軽減に一定の効果が得られた。
26		テイクアウト支援金給付事業	給付金対策室	①感染症拡大防止のため、テイクアウトを実施する事業者等に対して、地域の実情に応じた支援を実施 ②テイクアウトを実施する事業者等に対して給付を行う支援金等に充当 ③5,324千円 ④市内中小事業者等	R3.6	R3.12	5,324	0	5,210	0	114	①給付件数53件 ②コロナ禍において、新たな事業形態に臨むにあたりテイクアウトを実施する事業者に対して給付することで、事業者の事業継続の支援が図られた。

No.	区分	交付対象事業の名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③総事業費 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	効果検証 ①事業の成果（数値等） ②事業の効果・評価（課題等）
27		新型コロナウイルス感染症等支援体制確保事業	すこやか長寿課	①福祉施設等における新型コロナウイルス感染症の陽性者及び濃厚接触者への介護等の従事者に対して支援を実施 ②陽性者及び濃厚接触者の介護を行う福祉施設等の従事者に対して給付を行う支援金等に充当 ③3,120千円 ④市内高齢者施設等従事者	R3.6	R4.3	3,120	0	1,860	0	1,260	①給付対象事業所の給付金申請率 83% ②濃厚接触者等の対応を行った事業所の従事者に対して、給付金を支給することで、支援を継続的に行うことができた。
28		敬老祝金・祝品支給事業	すこやか長寿課	①感染症拡大防止の観点から、従来の形式での実施が困難となっている敬老祝金等の支給について、新たな様式にて事業を実施 ②手渡しをしていた敬老祝金・祝品を振込・郵送とするための経費等に充当 ③2,720千円 ④市内在住高齢者	R3.7	R4.3	2,720	0	2,660	0	60	①祝い金の振込件数11,247件 ②対面での支給から口座振込による非接触での支給や密を回避した事業の実施としたことで、特に感染を避けるべき高齢者の感染拡大の防止につながった。
29		修学旅行キャンセル料等補助事業	教育振興課	①感染症拡大の影響により、修学旅行の中止またはバスの増台等の感染症対策を行った際の対応を実施 ②修学旅行の中止またはバスの増台等を行った際に要する経費（キャンセル料等）に係る補助金に充当 ③4,460千円 ④市内小中学校	R3.8	R4.3	4,460	0	4,360	0	100	①キャンセル料補助1校、バス増台の経費補助14校 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴う修学旅行の中止・延期において生じた追加経費による経済的負担の軽減に寄与した。
30		フォトスクリーナー購入事業	こども健康課	①感染拡大防止の観点から、3才児集団検診時における眼科検診の接触を減らすための検査機器の購入を実施 ②眼科検診で使用するフォトスクリーナーの購入に係る費用に充当 ③1,062千円 ④3歳児	R3.10	R4.3	1,062	0	1,030	0	32	①検査実施件数291件 ②通常の視力検査よりも短い時間で検査をすることにより、接触する機会が減り新型コロナウイルス感染症拡大の防止に寄与した。
31		感染拡大防止補助金給付事業	給付金対策室	①感染拡大防止の観点から、感染症対策を講じる市内事業者への支援を地域の実情に応じて実施 ②市内事業者が感染症対策として行う工事や備品の購入に要する経費に係る補助金に充当 ③30,026千円 ④市内事業者	R3.10	R4.3	30,026	0	29,400	0	626	①補助件数70件 ②感染症対策に必要な備品等に要する経費の補助による負担の軽減と整備による感染拡大の防止に寄与した。
32		中小企業事業継続支援金給付事業	給付金対策室	①緊急事態措置等に伴い売上げが減少した中小事業者の事業継続のための支援を地域の実情に応じて実施 ②国・県が行う月次支援機金の給付を受けた事業者に対する支援金に充当 ③28,490千円 ④市内事業者	R3.10	R4.3	28,490	0	28,176	0	314	①申請者291名に対して28,443千円を支給。 ②持続化給付金または福岡県持続化緊急支援金の給付を受ける事業者に市独自で上乗せ支給をすることにより、事業継続の一助となったものとする。
33		SNS活用による情報発信事業	情報広報課	①感染症拡大防止のため、広報・広聴活動における速やかな情報発信と双方向性の強化を図るため、SNS機能の拡充を実施 ②市のSNS機能の拡充に係る委託費等に充当 ③550千円 ④市民	R3.10	R4.3	550	0	530	0	20	①SNS利用者20,152人 ②SNSによる即時の情報提供等により、市民の新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。

No.	区分	交付対象事業 の名称	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③総事業費 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	国庫 補助額	交付金 充当額	地方債 その他	一般財源	効果検証 ①事業の成果（数値等） ②事業の効果・評価（課題等）
34		乳がん検診（個別 検診）充実事業	すこやか長寿課	①感染拡大防止の観点から、乳がん検診の受診環境の整備を を実施 ②乳がん検診の個別検診に要する経費に充当 ③7,225千円 ④市内事業者	R3.4	R4.3	7,225	0	6,770	0	455	①健診受検者数1,102人 ②個別検診に必要な環境の整備により新型コロナウイルス感 染症拡大の防止に寄与するとともに、受検者の 不安解消につながった。
36		学校保健特別対策 事業費補助金	教育振興課	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①感染拡大防止の観点から、小中学校における感染症対策を 講じるための支援を実施 ②小中学校における感染症対策のための備品等の購入に要す る経費に充当 ③610千円 ④市内事業者	R3.10	R4.3	610	304	300	0	6	①市内小中学校15校の新型コロナウイルス感染症対策 等のために必要となる物品の購入費用として610千円 を執行 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な物品 を整備することにより、児童生徒が安心して学習で きる環境を提供できた。
							504,282	17,425	422,528	45,700	18,629	